

治水特別会計 治水勘定
平成18年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	194	165	△28	未払金	25	15	△10
未収金	7	5	△1	賞与引当金	4	4	△0
貸付金	3	2	△0	退職給付引当金	112	113	1
貸倒引当金	△0	△0	△0	他会計繰戻未済金	3	2	△0
有形固定資産	242	202	△40	その他の負債	2	2	△0
国有財産 (公共用財産を除く)	129	124	△4				
公共用財産	61	35	△25	負債合計	147	138	△9
物品	52	41	△10	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	3	6	3	資産・負債差額	303	245	△58
資産合計	451	383	△68	負債及び資産・負債差額合計	451	383	△68

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
人件費	57	56	△1
退職給付引当金等繰入額	11	14	2
附帯・受託事業費	14	14	△0
補助金等	375	347	△28
独立行政法人運営費交付金	1	1	△0
庁費等	5	5	△0
減価償却費	23	22	△1
資産処分損益	3	2	△1
その他の業務費用	7	7	0
本年度業務費用合計	501	471	△29

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	183	303	120
本年度業務費用合計(A)	△501	△471	29
財源(B)	1,194	1,062	△131
自己収入	281	272	△8
他会計からの受入	913	790	△123
無償所管換等	△558	△649	△91
資産評価差額	△13	0	13
本年度末資産・負債差額	303	245	△58
(参考) (A) + (B)	693	591	△101

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
業務収支	194	165	△28
財務収支	—	—	—
本年度収支	194	165	△28
(業務収支+財務収支)	194	165	△28
翌年度歳入繰入	194	165	△28
その他歳計外現金・預金本年度末残高	0	0	△0
本年度末現金・預金残高	194	165	△28

治水特別会計(治水勘定)の業務等の概要

- 設置目的
この会計は、一般会計から受け入れる金額のほか、直轄事業の地方負担金を地方公共団体から受け入れることにより財源の調達を図るとともに、治水事業の経理を明確にするため設置されたものである。
- 業務内容
河川及び砂防に関する事業等を実施している。
- 定員数 8,161人(治水特別会計全体)
- 主な財政資金の流れ
一般般会計から受け入れる金額のほか、直轄事業に係る地方負担金の地方公共団体からの受け入れなどを行っている。
- 歳入歳出決算の概要
歳入 1兆2592億円(一般会計からの受入7780億円等)
歳出 1兆935億円(河川事業費4381億円等)
差引 1657億円(翌年度歳入繰入)
- 積立金残高 なし

主な科目の内容

- 貸借対照表
 - 現金・預金…主に歳入歳出決算上の剰余金
 - 有形固定資産…主に地方整備局事務所庁舎等(主に公共用財産(建設仮勘定)の未完成工事が少なかったことによる減△257億円)
- 業務費用計算書
 - 補助金等…主に地方公共団体に対する事業費の一部補助(補助金等の支出が少なかったことによる減△284億円)
- 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源合計との差額 5912億円